学校番号	T0104

令和３年度　情報科

教科	情報	科目	社会と情報	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	高校社会と情報　新訂版　（実教出版）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

- 学習を通して、大量の情報を取捨選択し、適切な理解や判断ができるようになりましょう。
- 情報社会を支える情報技術の役割や影響について理解しましょう。

2　学習の到達目標

- 身の回りの「情報」に気づくことができ、適切に扱うことができる。
- 「情報」を適切に扱うにあたり必要な知識・技術を習得する。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観点の趣旨	情報の特徴と情報化が社会に果たす役割や及ぼす影響に関心をもち、身のまわりの問題を解決するために、情報機器や情報通信ネットワークを活用し、情報社会に積極的に参画しようとする。	情報や情報社会における身の回りの問題を解決するために、情報の特徴と情報化が社会に果たす役割と及ぼす影響について、思考を深め、適切に判断し表現している。	情報機器や情報通信ネットワークなどを適切に活用して情報を収集、処理、表現するための技能を身につけ、効果的にコミュニケーションを行っている。	情報機器や情報通信ネットワークなどを適切に活用して情報を収集、処理、表現するための知識を身に付け、情報の特徴と情報化が社会に果たす役割と及ぼす影響を理解している。
評価方法	・学習状況の観察 ・プリントやワークシートの記述 ・筆記テストの結果	・学習状況の観察 ・プリントやワークシートの記述 ・筆記テストの結果	・学習状況の観察 ・プリントやワークシートの記述 ・筆記テストの結果	・学習状況の観察 ・プリントやワークシートの記述 ・筆記テストの結果

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元（題材）の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
前期	情報通信技術の発達 A　集中から分散へ B　情報の爆発と情報流通のスピード化 C　あらゆるところにうめこまれるコンピュータ D　社会、経済の効率化 E　安心、安全の実現	・社会における情報システムの種類や特徴を理解させるとともに、それらが社会生活に果たす役割と影響を理解する。 ・情報システムやサービスの利用の在り方や社会生活に果たす役割と及ぼす影響を考える。		○		○	b:通信技術の発達に伴う、情報の扱われ方の変化について考えている。 d:通信技術の発達や情報の扱われ方の変化について理解している。	・授業観察 ・プリント ・小テスト
	情報の特徴 A　情報とは何か B　情報の信頼性と検証	・何気なく使っている言葉である「情報」とは何かを理解する。 ・情報の収集、評価、判断が常に身近で行われていることを再認識させ、情報の受信時に配慮すべき事項を理解する。			○	○	c:情報を適切に収集、処理、表現するための技能を身に付けている。 d:「情報」がもつ意味やはたらきについて理解している。 d:情報を収集する方法や、情報を評価・判断する方法について理解している。	・授業観察 ・プリント ・小テスト
	インターネットでの情報検索 A　サーチエンジン B　インターネット上の百科事典 C　インターネット上のさまざまな情報の検索	・情報通信ネットワークの特性を踏まえ、サーチエンジンの特徴と活用方法を理解させ、インターネット上で情報検索を行う技能を身に付ける。		○		○	b:サーチエンジンを利用する際に適切なキーワードや効果的な検索条件を考えている。 d:サーチエンジンのしくみや情報を絞りこむための方法について理解している。	・授業観察 ・プリント ・小テスト
	メディアとは A　情報の表現 B　失われる情報・つけ加わる情報 C　いろいろなメディアとその意味	・さまざまな場面で使われる「メディア」という言葉をキーワードに、情報の特徴とメディアの意味について学ぶ。	○	○	○	○	a,b:情報を適切に表現するための表現形式について関心をもっている。 b,c:さまざまなメディアを適切に活用するための技能を身に付けている。 d:インタラクティブなメディアの特徴を理解している。	・授業観察 ・プリント ・小テスト
後期	アナログとディジタル A　アナログとディジタル B　アナログ情報とディジタル情報の特徴	・情報のディジタル化の基礎的な知識として、アナログとディジタルのちがいとそれぞれの特徴を学ぶ。				○	d:アナログとディジタルのちがいについて理解している。 d:ディジタル化の際に失われる情報について理解している。	・授業観察 ・プリント ・小テスト
	コンピュータのしくみ A　コンピュータの構成 B　ハードウェア C　ソフトウェア	・情報をディジタル化し処理する上で基礎となるコンピュータの基本的なしくみを学ぶ。		○	○	○	b:OS やユーザインタフェースの役割について考えている。 c:コンピュータの基本的な操作ができる技能を身に付けている。 d:コンピュータ本体のはたらきや補助記憶装置の種類や特徴などについて理解している。	・授業観察 ・プリント ・小テスト

	情報のディジタル表現 A　ディジタル情報の表現 B　数のディジタル表現 C　文字のディジタル表現 D　音のディジタル表現 E　画像のディジタル表現 F　動画のディジタル表現 G　データの圧縮	・コンピュータにおいて、情報が処理されるしくみや表現される方法を学ぶ。 ・ディジタル情報のデータ圧縮の原理と具体例について学ぶ	○			○	a,d:ディジタル情報がどのように表されるかについて関心をもち、積極的に活用しようとしている。 d:ビット、バイトの概念や、ディジタル情報の量の単位について理解している。 d:2 進数と 10 進数の変換のしかたについて理解している。	・授業観察 ・プリント ・小テスト
	コミュニケーション手段の発達 A　通信とその進展 B　マスコミュニケーションの進展 C　コンピュータによる通信 D　新しいコミュニケーション	・古代からの技術的な進歩を概観し、コミュニケーション手段の発達について学ぶ。 ・情報システムとサービスの利用の在り方や、社会生活に果たす役割と影響を考える。	○			○	a:LAN やインターネットなどのコンピュータによる通信に関心をもち、積極的に活用しようとしている。 d:情報通信技術の進展がコミュニケーション手段を変化させてきたことを理解している。	・授業観察 ・プリント ・小テスト
	インターネットのしくみ A　通信プロトコル B　インターネットの通信プロトコル C　ネットワークインタフェース層のとり決め D　パケット通信 E　通信の信頼性 F　IP アドレスとドメイン名 G　インターネットのパケット通信のしくみ H　電子メールの送受信のしくみ I　WWW のしくみと URL	・情報通信ネットワークの構成要素、プロトコルの役割、情報通信のしくみ及び情報セキュリティを確保するための方法を学ぶ。 ・問題解決における情報通信ネットワークの活用に必要な知識と技能を習得する。 ・情報を共有するために情報通信ネットワークの技術を活用していることを学ぶ。	○	○		○	a,b:パケット通信のしくみについて関心をもっている。 b:ルータによる経路制御のしくみやパケット通信の利点と欠点について考え、判断している。 d:インターネットのパケット通信がそれぞれのプロトコルの階層で処理されるしくみやその意味を理解している。	・授業観察 ・プリント ・小テスト
	情報社会の問題点 A　情報社会が人に及ぼす影響 B　ネットトラブル C　ネット詐欺 D　コンピュータウイルス	・社会の情報化が人間に果たす役割や及ぼす影響について学ぶ。 ・情報社会を構築する上での人間の役割を考える。				○	d:問題解決を行うためのプロセスを理解している。 d:各プロセスの手順や方法を理解している。	・授業観察 ・プリント ・小テスト
	情報セキュリティの確保 A　情報セキュリティ B　情報セキュリティを高めるために C　情報の流出とセキュリティ対策	・情報セキュリティを確保するための方法を学ぶ。 ・情報社会の安全性を高めるために個人が果たす役割と責任を学ぶ。				○	d:サイバー犯罪や情報の流出などの現状を知るとともに、セキュリティ対策の必要性やその方法を理解している。	・授業観察 ・プリント ・小テスト

	情報社会における法と個人の責任 A　知的財産権 B　情報社会の個人の責任と法律	・著作権、産業財産権などの法規の制定の趣旨や情報産業とのかかわりなどについて学ぶ。		○		○	b,d:情報を保護するための法律や個人の責任について考察し、その結果を適切に表現している。 d:個人情報やプライバシーの保護に関連する法律の意義や内容について理解している。	・授業観察 ・プリント ・小テスト

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:思考・判断・表現
c:技能　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点
・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）を示している。